

2025年5月

アイデックス検査サービス

アイデックス検査サービス 病理・細胞診検査メニュー改定のご案内

2025年7月1日よりアイデックスの病理・細胞診検査メニューが改定され、お客様により良くお使いいただけるようになります。

弊社 病理・細胞診サービスでは、経験豊富な専門コンサルタントと病理評価獣医師が、患者様の臨床所見などの情報をもとに、迅速な検体処理と詳細な分析を行い、高精度な検査報告をお届けすることで、お客様の臨床判断を支援いたしますのでぜひご活用ください。

新項目	
対象	内容
病理組織検査 (複雑・大型組織)	<p>以下の検体が対象となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> + 脳、心臓、腎臓、脾臓、肝葉および肺葉切除、乳腺鎖(3つ以上の乳腺または腫瘍を含むもの)、眼、子宮(卵巣ありなし問わず)、消化管切除・吻合標本(食道・胃・小腸・大腸)などの臓器 + 切断された指、手足、顎 + その他脱灰を必要とする骨(針またはコアで得られないもの) <p>注: 歯を含む検体は、脱灰期間が延長となります(最長21営業日)</p> <p>注: 提出検体に1つでも上記対象が含まれる場合はこちらの項目となります(詳しくは6月中旬データ公開の総合検査案内または価格表をご参照ください)</p>
細胞診 スライド再提出	<p>報告書には、細胞診検査と同様の鏡検評価が含まれます。</p> <p>このサービスでは、ご提出いただいたスライドによる細胞診検査が評価不能だった場合に、最初の細胞診提出から1か月以内であれば、割引価格で細胞診を再度ご依頼いただけます。</p> <p>初回提出時の細胞診検査の受付番号が必要となります。</p>

内容変更	
対象	内容
細胞診検査 病理組織検査 *細胞診後の病理検査割引サービス (細胞診の同時提出または提出後2か月以内の検体が対象)も含む	<p>部位数規定が変更され、カウント方法も一部変更となっております。</p> <p>また、後日追加でご依頼いただいた検体は、新規の依頼として受付され別途料金が発生いたします。</p> <p>注: 価格は部位数によって異なりますので詳しくは6月中旬データ公開の総合検査案内または価格表をご参照ください。</p>
病理組織検査: 作製済みのスライド標本	<p>価格が一律で固定となります。</p> <p>注: 部位数による価格の設定はありません</p>

廃止

対象	内容
病理組織検査および細胞診検査に含まれていた参考スライドの評価	本サービスは廃止させていただきます。
悪性腫瘍のリンパ節転移チェック (FNA)サービス	本サービスは廃止させていただきます。

備考:

- メニュー改定に伴い2025年7月より依頼書は、既存の「病理・細胞診検査依頼書」の1種類から「病理組織検査依頼書」・「細胞診検査依頼書」・「血液/骨髓塗抹検査・骨髓検査セット依頼書」の3種類へ変更となりますので、検査項目に応じた適切な依頼書をご使用ください。変更後の依頼書はIDEXXお客様専用サイト(<https://www.idexxjp.com/>)のトップページ 右側の【Web/FAX注文】内の「各種依頼書/ツール注文サイト」から5月31日(土)以降ご注文いただけます。
注: ご注文から到着までは10日前後日数を頂きます。(到着日指定はできませんので予めご了承ください)
- 同一患者様にて同一検査項目の検体をご提出いただく際は、必ず一つの依頼書にまとめてください。同一患者様の検体を複数の依頼書に分けてご提出いただくと、それらは個別の依頼として処理され、結果も個別のご報告となります。
- 評価獣医師指名: 特定の評価獣医師を指名いただくことは可能ですが、その評価獣医師が対応できない場合は別の獣医師が代わりに報告します。
注: 変更は事前の通知なく行われますので予めご了承ください。
- ご提供いただいた情報および検体の種類に応じて弊社の判断で適切な検査項目や部位数に変更する場合がございます。その場合は、変更後の検査項目の料金が適用されます。
- 病理・細胞診検査の「スライド返却」ならびに「未染色スライド標本返却」につきましては、請求書の項目名は「病理返却」「細胞診返却」へ変更となります。
注: 検体(パラフィンブロック、ホルマリン組織の残り)は返却不可となります
- 細胞診の場合、1部位につきご提出スライドが4枚を超えた場合は、追加料金が発生し、ご報告までの期間が長くなる場合がございます。
注: 複数日にわたって作成されたスライドが提出された場合には、枚数に関わらず追加料金が発生します(詳しくは、価格表をご参照ください)
- これまでの「割増数」表記は「部位数」表記に変更となり、部位のカウント方法も一部変更となっております。(詳しくは、6月中旬データ公開の総合検査案内または価格表をご参照ください)

ご不明な点がございましたら、弊社カスタマーサポート (0120-71-4921 自動音声2番、平日9:00-18:00) または laboratoryservices-jp@idexx.com 宛にお問い合わせください。

アイデックス 検査サービス

新項目 病理組織検査(複雑・大型組織) 適用条件のご案内

2025年7月から、下記の要件に適合する検体は、新項目病理組織検査(複雑・大型組織)として提出をお願いいたします。またこの項目を選択されていない場合でも、下記条件に当てはまる検体は病理組織検査(複雑・大型組織)として受託いたします。

注: 変更は事前の通知なく行われますので予めご了承ください。

病理組織検査(複雑・大型組織)が適用される検体:

脱灰を必要とする組織

- + 四肢/指/顎、骨病変を伴う尾、またはその他の脱灰を必要とする組織または骨(5mm以下の生検は含まず)、およびその一部

臓器全体の提出物および大きな/複雑な組織

- + 脳(全体または部分)
- + 眼
- + 消化管切除・吻合標本
- + 心臓(全体または部分)
- + 腎臓(全体)
- + 胆嚢を伴うまたは伴わない肝葉切除(ウェッジ/パンチ/針/切開生検は除く)
- + 肺葉切除
- + 乳腺(3つ以上の乳腺または腫瘤を含む)
- + 脾臓(パンチ/針生検は除く)
- + 子宮(卵巣の有無に関わらない)

下記が必要なことから複雑な生検の評価をサポートするためにこの検査をご用意いたしました。

- + 1つの組織または臓器内の複数の部位または病変の病理学的評価
- + 複雑な切り出し
- + 経験豊富な技術者による追加処理
- + 追加の脱灰および/または固定時間

追加処理(脱灰やホルマリン固定など)により、この項目のご報告日数は5~14営業日と長くなります。結果は通常5~7営業日でご報告いたしますが、一部の複雑な検体は、検体の評価、切り出しおよび処理の複雑さのレベルに応じて、14営業日までかかる可能性があります。(特に骨を含む検体の場合)。

注: 歯を含む検体は、脱灰時間の延長(21営業日まで)が必要です。

脾臓、腎臓、または心臓の切除の場合は、部分的な検体ではなく、全体をそのまま提出することを推奨しています。

脾臓、腎臓、または心臓の切除の場合は、部分的な検体ではなく、全体をそのまま提出することを推奨しています。

眼

比較的サイズは小さいですが、検体の切り出しおよび病理検査評価獣医師による評価が複雑であるため、時間と特別な処理が必要です。

ご不明な点がございましたら、弊社カスタマーサポート(0120-71-4921自動音声案内2番)まで、お問い合わせください。